

学校魅力化アドバイザー等業務
公募型プロポーザル選定委員会（第2回）
議事要旨

項 目		内 容
1	日 時	令和8年4月14日 10時00分から11時00分まで
2	場 所	広島県庁本館3階 301会議室
3	出席委員	教育委員会事務局学びの変革推進部教育改革課長（委員長） 地域政策局中山間地域振興課長（代理：参事） 教育委員会事務局管理部総務課長 教育委員会事務局学びの変革推進部義務教育指導課長 教育委員会事務局学びの変革推進部高校教育指導課長 教育委員会事務局学びの変革推進部生涯学習課長
4	議 題	プレゼンテーション審査
5	担当部署	教育委員会事務局学びの変革推進部教育改革課
6	開催方法	参集
7	議事内容	<p>1 審査方法 提出された企画提案書を基にプレゼンテーションを行い、選定委員会において審査の上、最優秀提案者として選定した。</p> <p>2 審査結果 (1) 審査対象者 A社：一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォーム (2) 審査対象者の評価値 審査対象者の評価値については、別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり (3) 最優秀提案者 一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォーム（A社）</p> <p>3 各委員の主な評価・選定理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 伴走支援が学校の意向と合致した場合には、地域の方による当該高校への支援の拡充につながっている事例も生じていることを踏まえ、本業者に積極的かつ支援的なコミュニケーションを求めることで、良い循環を生み出すケースも期待できると考える。 ・ 提案内容が仕様書に合致し、効果的な事業の実施が期待できる。 また、事業実績も豊富である。

		<ul style="list-style-type: none">・ 提案内容については、きれいにまとまっているものの、実際に伴走支援により学校がどのように変化するのか、また、将来的に自走に向けた提案について、やや具体性にかける。・ 類似業務の経験があり学校の実態、地域の実態についての一定以上の理解があることから、学校魅力化について具体的な提案が期待できる。・ 「対話を重視する」「現状を的確に把握する」「PDCAサイクルの構築」という視点は重要であり、ファシリテートに関しては期待ができる。 一方で、既に十分取り組んできた学校や、地域との協議・議論が尽くされている学校、今年度成果を出す必要がありスピード感が求められる学校に対してはどのような支援があるのか不明確。・ 国や他県での業務実績が豊富であり、実績を踏まえた業務が期待できる。また、各地域や学校の現状を踏まえた取組が期待できる。
--	--	---